

健康づくり拠点地区

(静岡県駿東郡長泉町)

- 計画期間：平成21年度～25年度
- 面積：900ha
- 交付対象事業費：5,495百万円
- 町人口：42,567人（地区内人口30,235人）

ポイント 町民の「健康寿命の延伸」を図るため、町民の健康づくりに対する意識の高揚及び行動変容を図ることを目的に健康づくり拠点地区の整備を図った。

地区概要

静岡県のファルマバレープロジェクトの一翼を担う地域として医療関連産業の集積や既存の地域資源を活用した地域づくりを進めている。平成15年に「健康都市宣言」を行い、保健衛生面からの一次予防と、スポーツ・運動面からの体力づくり・運動習慣づくりの両面からの総合的かつ一体的な事業を推進していく。

目標

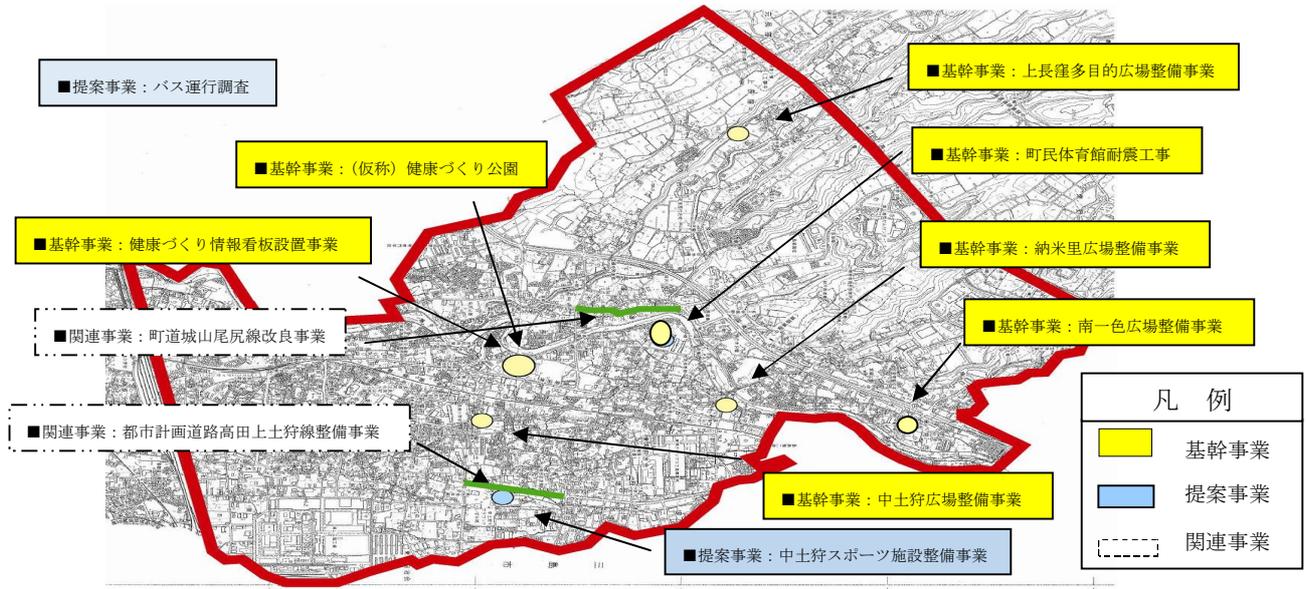
- 大目標：住民ひとり一人が生涯を通じて健康な心と身体を育て、元気に暮らせるまちづくり
- 目標1：地域住民の主体的な健康づくり活動、ハード・ソフト両面からの健康への関心を高めるまちづくりを推進する。
- 目標2：地域資源を活用し、地域性を生かした快適で、機能的なまちづくりを推進する。
- 目標3：ウォーキングを推進し、歩いて暮らせることができる安全・安心なまちづくりを実現する。

指標

健康づくり拠点施設利用者数(人/年)	62,000人 (H20)	→	167,855人 (H25)
総合型地域スポーツクラブの会員数(人)	0人 (H20)	→	1,094人 (H25)
健康のために運動している人(%)	48% (H20)	→	55% (H25)

事業内容

- 基幹事業** 公園…健康づくり公園
地域生活基盤施設（広場）…中土狩広場整備事業・上長窪多目的広場整備事業
納米里広場整備事業・南一色広場整備事業
- 地域生活基盤施設（地域防災施設）…町民体育館耐震工事
- 地域生活基盤施設（情報板）…健康づくり情報板設置工事
- 提案事業** 地域創造支援事業…中土狩スポーツ施設整備事業



地区の現況と課題

県内でも平均年齢が若い自治体ではあるが、高齢化は確実に押し寄せており、町民の疾病による国民健康保険会計の支出も年々増加している。

町民の「健康寿命の延伸」を図るため、生活習慣の改善や健康づくりのための一次予防への取り組みを推進するとともに、これに伴う行動や運動が継続してできるような仕組みとその拠点となる施設が求められてきた。

日常的にスポーツに関心があり、時間に余裕がある積極的な方だけでなく、運動や健康に興味・関心の少ない消極的な方をどのように健康づくりに巻き込んでいくかが今後の課題であり、健康格差の解消に取り組む必要がある。



←町のシンボル健康公園



ウェルピアながいずみ

提案事業の特徴

健康づくり拠点施設の整備とNPO長泉町体育協会と保健センター機能との連携により、各種健診、運動プログラムの提供など総合的な健康づくりのプログラム化を推進していく。

継続的な健康づくりに向け、行政主導型ではなく、町民主体の自主事業(地域主導の組織・体制づくり)に移行していくことで、個人の日常生活に健康づくりを取り込んでいく仕組みを構築し、個人のライフスタイルに合わせた健康づくりに対する情報提供や支援体制の整備を図った。



アリーナ



温水プール



マシンルーム



講義室

まちづくりの効果・持続的取組み

【達成されたこと】

- ・各種運動施設と保健センター機能が複合化し、運動・スポーツと保健衛生関連が連動した健康公園が整備されたことで、地域住民の生活習慣病予防や健康づくりを推進する拠点ができた。
- ・地域の公民館を会場に、生活習慣病を予防するための運動を中心とした健康づくり事業や総合型地域スポーツクラブの教室事業などを実施し、運動・健康に関する推進、支援体制が整った。

【効果の持続のための基本的な考え方】

- ・一人ひとりのライフステージに応じた運動やスポーツ環境の更なる強化を図る。
- ・運動やスポーツを継続させる方法・仕組みづくりなどの取組みの強化を図る。
- ・健康公園を核として、ウォーキングコースとなっている道路や運動・スポーツができる身近な広場を整備したことで、だれでも、いつでも健康づくりや運動のできる環境を創出する。



ニコニコ広場で水遊び



町民の憩いと交流の場



総合型地域スポーツクラブ



地区公民館での運動教室



健康推進コーディネーター



健康づくりダンスイベント

遠藤日出夫 町長のコメント

当町では、第4次長泉町総合計画に掲げる「自然と都市の共生 人とまちの健康創出 いきいき長泉」の実現に向け、「健康づくり」を筆頭に「環境対策」「子育て支援」「高齢者支援」の4つを重点項目として位置づけ、全庁あげて町政の推進に取り組んでおります。

健康づくり拠点施設（健康公園）は、町民の健康づくりや憩いの場として心休まる空間となるよう整備を図った施設であるとともに、町のシンボルとなる施設であります。

今回の受賞を契機に、町民の健康意識の高まりと行動変容を期待するとともに、「健康寿命の延伸」を図るため、地域が一体となって、自らの健康課題と向き合い、日常生活の中に積極的に運動やスポーツを取り組んでいくことを期待しています。